

教育研究業績書

2022年05月09日

所属：心理・社会福祉学科

資格：講師

氏名：清水 由香

研究分野	研究内容のキーワード
精神保健福祉, 地域精神保健	精神障害者, 地域生活支援,
学位	最終学歴
修士 (保健学)	東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻後期博士課程満期退学

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
2 作成した教科書、教材		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
2 学位論文				
1. (修士論文) 「精神障害者地域共同作業所のあり方と利用者の肯定的な生活変化の自己評価との関連性に関する研究」	単	2008年3月1日	東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学講座	修士論文：某市内全20箇所の精神障害者作業所の利用者を対象に集合調査を実施し、作業所の活動内容や活動環境と個人の生活変化との認識との関連を検討し、作業所活動の有効性を示唆した。
3 学術論文				
1. 精神科長期入院者への退院支援活動における支援者要因の検討：ソーシャルワーカーへの調査をもとに(査読付)	共	2016年10月31日	メンタルヘルスの社会学, 22(1), pp. 21-30	精神科ソーシャルワーカーを対象に、長期入院患者の退院支援の自己効力感を目的変数にし、退院支援活動の状況及び「生活者としての患者理解」の状況との関連を検討し、退院支援活動に関する自己効力感と正の関連を示した、また、対印支援に関する様々なツールを用いた支援実践をしている場合とも関連した。(宮脇英子、清水由香、岡田進一)
2. ホームヘルパーの専門職アイデンティティの構造とその関連要因(査読付)	共	2018年1月20日	日本老年社会学会・老年社会学, 39巻4号, pp. 403-441	ホームヘルパーの専門職としてのアイデンティティに関する尺度を開発し、業務で生じる困難に対する楽観的態度や自己の学びの感覚が専門職としてのアイデンティティと関連するという仮説を検証し、仮説が支持された。(広瀬美千代、杉山 京、清水由香、岡田進一)
3. 障害者ケアマネジメント実践の質に関する評価：相談支援専門員から見た利用者の生活状態の変化に関する研究(査読付)	共	2018年2月1日	ケアマネジメント学, 16号, pp. 47-56	相談支援事業者によるケアマネジメント実践の質を評価する目的で、相談支援専門員を対象に、利用者の生活状態の変化について検証した。地域生活を送るための力が向上し、社会資源コーディネートとの関連が示唆された。(森地 徹、小澤 温、與那嶺 司、橋本卓也、樽井康彦、清水由香、白澤政和)
その他				
1. 学会ゲストスピーカー				

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1. 学会ゲストスピーカー				
2. 学会発表				
3. 総説				
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
6. 研究費の取得状況				

学会及び社会における活動等

年月日	事項
-----	----